



## 平成18年6月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年11月10日

上場会社名 朝日インテック株式会社 (コード番号: 7747 東証・名証第二部、JQ)

(URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 宮田 尚彦 TEL:(052) 768 - 1211  
責任者役職・氏名 常務取締役管理本部長 竹内 謙次

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- ・たな卸資産のたな卸高は帳簿たな卸によって算定しております。その他影響額が僅少なものについては、一部簡便な方法を採用しております。
- 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
- ・連結（新規）1社（ASAHI INTECC HANOI CO.,LTD.）

### 2. 平成18年6月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年7月1日～平成17年9月30日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
平成18年6月期第1四半期	2,183 (21.9)	514 (52.6)	505 (64.2)	328 (68.1)
平成17年6月期第1四半期	1,791 ( )	337 ( )	307 ( )	195 ( )
(参考)平成17年6月期	7,888	1,621	1,478	899

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
平成18年6月期第1四半期	20 75	
平成17年6月期第1四半期	27 65	
(参考)平成17年6月期	122 30	

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 平成17年6月期第1四半期は四半期財務諸表の作成初年度であるため、対前年同四半期増減率につきましては記載しておりません。

#### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益の回復による設備投資の増加や、個人消費が堅調に推移するなど、原油価格高騰の動向に留意する必要があるものの、景気は穏やかに回復しました。

このような経営環境の中、当社グループは平成17年7月から10年間における長期経営構想『ASAHI INTECC SUCCESS 300』を掲げ、継続的に安定した成長を目指すとともに、当連結会計年度を、長期経営構想下の中期3ヵ年計画である「中期経営計画06-08」の初年度として、各事業で成長戦略の加速と経営体質の基盤強化に取り組んでおります。

その結果、当第1四半期は概ね順調な業績で推移し、売上高21億83百万円（前年同期比21.9%増）、営業利益5億14百万円（同52.6%増）、経常利益5億5百万円（同64.2%増）、四半期純利益3億28百万円（同68.1%増）を計上いたしました。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成18年6月期第1四半期	15,163	10,392	68.5	655 54
平成17年6月期第1四半期	11,351	6,047	53.3	848 66
(参考)平成17年6月期	15,222	10,335	67.9	1,300 75

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年6月期第1四半期	365	495	491	3,569
平成17年6月期第1四半期	57	335	68	2,680
(参考)平成17年6月期	899	2,418	2,669	4,185

## [ 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は59百万円減少しました。これは主に現金及び預金の減少6億15百万円、投資その他の資産の増加3億34百万円によるものであります。株主資本は56百万円増加し、株主資本比率は68.5%となりました。これは主に利益剰余金の増加66百万円によるものであります。

キャッシュ・フローの状況につきましては次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、3億65百万円の増加となりました。主な要因は、たな卸資産の増加2億42百万円及び法人税等の支払額3億6百万円があったものの、税引前四半期純利益が5億5百万円となったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、4億95百万円の減少となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出1億69百万円及び土地使用権の取得による支出2億61百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億91百万円の減少となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出3億67百万円及び配当金の支払額2億11百万円によるものであります。

## 添付資料

- ・(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書
- ・(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報

以上

【参 考】

平成18年6月期の連結業績予想（平成17年7月1日～平成18年6月30日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	4,213	713	423
通 期	8,978	1,738	1,027

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 64円83銭

（注）1株当たり予想当期純利益（通期）は、平成17年8月19日付の株式分割（普通株式1株を2株）を考慮した普通株式期中平均株式数（連結）15,852,600株にて算出しております。

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

当第1四半期の連結決算業績は、当初計画を上回る水準で推移いたしましたが、今期業績への影響は現在調査中のため、中間期及び通期の業績予想につきましては、判明次第公表する予定であります。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## 経営成績

### 第1四半期の概況

当第1四半期(平成17年7月～平成17年9月)の経営成績は、売上高21億83百万円(前年同期比21.9%増)、経常利益5億5百万円(同64.2%増)、四半期純利益3億28百万円(同68.1%増)となりました。事業の種類別セグメントの営業概況は以下となります。

#### <メディカル事業>

メディカル事業の関連する医療機器業界におきましては、国内では政府の医療費抑制政策の強化や、平成17年4月1日より薬事法の一部が改正されるなど、市場環境は益々厳しくなっております。対して、PTCA治療に関するグローバル市場環境は、米国を中心に各国で薬剤ステントの普及が拡大するなどに伴い治療件数は拡大しており、今後も拡大する傾向にあります。このような環境の中、当社グループは、循環器系を中心とした低侵襲治療製品について欧米市場への展開を加速化していくとともに、循環器以外の患部領域における低侵襲治療製品群の強化・拡大に取り組んでおります。その結果、治療用カテーテルシステムにつきましては、主力製品PTCAガイドワイヤーの欧米市場を中心とした受注が大きく拡大したほか、国内市場においてもリニューアル新製品であるガイディングカテーテルの市場投入が順調に進み、前年同期に対して売上は大きく伸ばいたしました。一方、検査用カテーテルシステムについては、競合品との競争激化の影響を受け、前年同期に対して売上は減少いたしました。

以上の結果、売上高は11億34百万円(前年同期比36.5%増)となりました。

#### <メディカルデバイス事業>

メディカルデバイス事業の関連する医療機器業界におきましては、国内では政府の医療費抑制政策、同業者間における価格競争が激化していることにより、大手医療機器企業が強力な販売網を活かし販売に注力すべく、製品製造について当社のような技術力、生産力に強みを持つ企業にアウトソーシングに委ねる傾向にあります。このような環境の中、OEM供給品につきましては、国内医療機器メーカー向けの取引量が増加傾向にあり、前年同期に対して売上は増加しております。また、医療用部材については、国内市場向けの内視鏡関連製品が不調であったものの、ケーブルチューブ「ACTONE(アクトワン)」やトルクコイルについて、米国市場からの受注が前年より大きく拡大したことから、前年同期に対して売上は大きく伸ばいたしました。

以上の結果、売上高は4億1百万円(前年同期比3.9%増)となりました。

#### <インダストリアルデバイス事業>

インダストリアルデバイス事業に関連する産業機器業界におきましては、企業収益の改善を背景とした設備投資の拡大が見込まれるものの、海外製品との価格競争が一段と激化するなど、厳しい環境におかれております。このような環境の中、端末加工品につきましては、OA機器関連製品の縮小などの影響を受けるものの、建築製品などが好調であり、堅調に推移いたしました。一方、ワイヤー素材などについては、国内市場向けの鮎釣り糸や、海外市場向けの印刷機用製品などの受注が増加し、前年同期に対して売上は増加いたしました。

以上の結果、売上高は6億46百万円(前年同期比12.7%増)となりました。

〔添付資料〕

## 1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科目	当四半期 (平成18年6月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年6月期 第1四半期末)	対前年同期増減		(参考) 平成17年6月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
流動資産					
1.現金及び預金	5,654,737	3,290,493	2,364,243	71.9	6,270,682
2.受取手形及び売掛金	1,884,222	1,708,446	175,776	10.3	1,975,253
3.たな卸資産	1,639,698	1,242,985	396,712	31.9	1,408,294
4.繰延税金資産	142,304	105,361	36,942	35.1	104,128
5.その他	414,955	372,980	41,975	11.3	435,859
貸倒引当金	949	2,205	1,256	57.0	1,114
流動資産合計	9,734,969	6,718,061	3,016,908	44.9	10,193,103
固定資産					
1.有形固定資産	4,133,304	3,716,912	416,391	11.2	4,066,896
2.無形固定資産	155,092	142,528	12,564	8.8	155,739
3.投資その他の資産	1,164,651	860,757	303,893	35.3	830,300
貸倒引当金	24,500	86,600	62,100	71.7	23,100
固定資産合計	5,428,547	4,633,598	794,949	17.2	5,029,836
資産合計	15,163,517	11,351,659	3,811,857	33.6	15,222,940
(負債の部)					
流動負債					
1.支払手形及び買掛金	780,818	486,863	293,954	60.4	575,212
2.短期借入金	1,469,626	1,503,223	33,597	2.2	1,512,948
3.未払金	216,545	249,037	32,492	13.0	228,985
4.未払法人税等	277,154	170,981	106,173	62.1	388,087
5.賞与引当金	152,283	125,803	26,480	21.0	56,879
6.その他	279,136	185,480	93,656	50.5	314,233
流動負債合計	3,175,564	2,721,389	454,174	16.7	3,076,347
固定負債					
1.長期借入金	1,013,640	2,012,366	998,725	49.6	1,237,942
2.退職給付引当金	143,502	122,145	21,357	17.5	136,741
3.役員退職慰労引当金	378,966	346,178	32,787	9.5	370,816
4.その他	59,826	101,766	41,939	41.2	65,974
固定負債合計	1,595,936	2,582,456	986,520	38.2	1,811,474
負債合計	4,771,500	5,303,846	532,345	10.0	4,887,822
(資本の部)					
資本金	4,167,950	2,397,550	1,770,400	73.8	4,167,950
資本剰余金	4,060,960	2,291,760	1,769,200	77.2	4,060,960
利益剰余金	2,370,325	1,600,828	769,497	48.1	2,304,211
その他有価証券評価 差額金	11,458	324	11,134	3,433.3	2,310
為替換算調整勘定	218,549	242,649	24,099	9.9	200,313
自己株式	128		128		
資本合計	10,392,016	6,047,813	4,344,203	71.8	10,335,118
負債及び資本合計	15,163,517	11,351,659	3,811,857	33.6	15,222,940

## 2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科目	当四半期 (平成18年6月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年6月期 第1四半期)	対前年同期増減		(参考) 平成17年6月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
売上高	2,183,063	1,791,391	391,672	21.9	7,888,721
売上原価	927,974	785,079	142,895	18.2	3,462,031
売上総利益	1,255,088	1,006,312	248,776	24.7	4,426,689
販売費及び一般管理費	740,342	669,100	71,242	10.6	2,805,234
1. 発送運搬費	46,789	36,429	10,359	28.4	195,764
2. 役員報酬	65,634	61,795	3,838	6.2	264,862
3. 給与手当及び賞与	168,766	145,507	23,259	16.0	746,741
4. 賞与引当金繰入額	49,882	44,871	5,010	11.2	29,489
5. 減価償却費	13,729	12,475	1,253	10.1	54,861
6. 研究開発費	157,463	122,748	34,714	28.3	588,054
7. その他	238,077	245,272	7,194	2.9	925,460
営業利益	514,746	337,211	177,534	52.6	1,621,454
営業外収益	7,548	11,549	4,000	34.6	13,913
1. 受取利息及び配当金	516	320	196	61.3	1,491
2. 為替差益		8,432	8,432	100.0	
3. その他	7,031	2,796	4,235	151.5	12,421
営業外費用	17,047	41,001	23,953	58.4	156,445
1. 支払利息	9,966	15,979	6,012	37.6	56,730
2. 為替差損	2,085		2,085		8,288
3. その他	4,995	25,022	20,027	80.0	91,426
経常利益	505,246	307,758	197,487	64.2	1,478,922
特別利益	269	140	128	90.9	480
1. 貸倒引当金戻入益	165	37	127	337.5	
2. その他	103	103	0	0.8	480
特別損失	385	1,885	1,500	79.6	6,305
1. 固定資産売却損					3,408
2. 固定資産除却損	385	1,885	1,500	79.6	2,897
税引前四半期(当期) 純利益	505,130	306,014	199,116	65.1	1,473,097
税金費用	176,226	110,315	65,911	59.7	574,016
四半期(当期)純利益	328,903	195,698	133,204	68.1	899,081

### 3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当四半期 (平成18年6月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年6月期 第1四半期)	(参考) 平成17年6月期
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前四半期(当期)純利益	505,130	306,014	1,473,097
2. 減価償却費	91,816	73,401	335,839
3. 賞与引当金の増加額	95,404	85,989	17,065
4. 支払利息	9,966	15,979	56,730
5. 売上債権の増減額(増加：)	82,924	149,051	404,419
6. たな卸資産の増加額	242,332	36,333	188,241
7. 仕入債務の増減額(減少：)	204,846	66,303	1,351
8. その他	65,267	8,415	38,489
小計	682,488	221,278	1,327,210
9. 利息及び配当金の受取額	274	153	1,355
10. 利息の支払額	10,200	18,223	57,213
11. 法人税等の支払額	306,567	145,850	371,997
営業活動によるキャッシュ・フロー	365,995	57,358	899,354
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産の取得による支出	169,674	328,673	865,686
2. 有形固定資産の売却による収入			2,476
3. 無形固定資産の取得による支出	4,060	1,000	26,849
4. 土地使用権の取得による支出	261,307		
5. その他	60,041	5,780	1,528,775
投資活動によるキャッシュ・フロー	495,082	335,454	2,418,834
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純増減額(減少：)	100,000	100,000	70,000
2. 長期借入による収入		300,000	300,000
3. 長期借入金の返済による支出	367,616	357,756	1,294,628
4. 株式の発行による収入		225,600	3,765,200
5. 配当金の支払額	211,840	125,526	125,526
6. その他	11,845	10,535	45,588
財務活動によるキャッシュ・フロー	491,302	68,217	2,669,457
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,437	868	9,299
現金及び現金同等物の増減額	615,952	345,445	1,159,276
現金及び現金同等物の期首残高	4,185,578	3,026,301	3,026,301
現金及び現金同等物の期末残高	3,569,625	2,680,856	4,185,578

#### 4. セグメント情報

##### 〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期

(単位：千円)

	メディカル事業	メディカル デバイス事業	インダストリアル デバイス事業	計	消去又 は全社	連結
売上高						
外部顧客に 対する売上高	1,134,760	401,406	646,896	2,183,063		2,183,063
セグメント間の内部 売上高又は振替高	48,303	50,187	158,548	257,039	(257,039)	
計	1,183,064	451,594	805,444	2,440,103	(257,039)	2,183,063
営業費用	744,333	332,462	635,040	1,711,836	(43,518)	1,668,317
営業利益	438,731	119,131	170,404	728,267	(213,521)	514,746

前年同四半期

(単位：千円)

	メディカル事業	メディカル デバイス事業	インダストリアル デバイス事業	計	消去又 は全社	連結
売上高						
外部顧客に 対する売上高	831,300	386,171	573,919	1,791,391		1,791,391
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,840	32,092	155,385	210,318	(210,318)	
計	854,140	418,263	729,305	2,001,709	(210,318)	1,791,391
営業費用	582,963	274,250	559,917	1,417,131	37,048	1,454,179
営業利益	271,177	144,013	169,387	584,578	(247,366)	337,211

##### 〔海外売上高〕

当四半期

(単位：千円)

	北米地域	東南アジア地域	その他の地域	計
海外売上高	339,090	258,416	216,035	813,542
連結売上高				2,183,063
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	15.5	11.8	9.9	37.3

各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米地域 …… 米国、カナダ  
 (2) 東南アジア地域 …… 香港(中国)、タイランド等  
 (3) その他の地域 …… 欧州、中近東等

前年同四半期

(単位：千円)

	北米地域	東南アジア地域	その他の地域	計
海外売上高	245,753	240,468	110,963	597,185
連結売上高				1,791,391
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	13.7	13.4	6.2	33.3